

17春闘 力を合わせて要求実現へ

ストライキ・統一 行動・宣伝などに 1万人以上の組合員が参加

職場でストライキを構えてねばり強くたたかう仲間、国や自治体の責任で処遇改善をアピールする仲間、街頭で「賃上げで地域も元気に」と訴える仲間。

17春闘は、「労働組合の総力をあげて、賃上げ・労働条件改善を勝ち取ろう」と、ストライキやアピール行動、宣伝などに1万人以上の組合員が参加し、奮闘しています。

こうした取り組みを力に、団結を固め、力を合わせて、要求実現を迫るたたかいを職場で、地域で、いっそう強めていきたいと思います。

昨年を大きく上回る 組合員が行動参加

「賃上げの風を吹かせよう」と3月9日の一斉ターミナル宣伝は、府内20ヶ所で1500人が参加、3月16日の大宣伝行動は11ヶ所・1300人が参加し、「大幅賃上げで、暮らしも地域も元気に」と訴えました。

JMIETUカシフジ支部・興亜陶業分会、通信労組（JMIETU通信本部）、全国一般京都生協労組・京都生協パート労組、医労連第一日赤職労・第二日赤職労組・民医労、京都放送労組、郵政産業ユニオンなどが

要求実現へねばり 強いたたかいは

職場交渉が継続中の組合

やこれから要求提出する組合も多く、春闘後半戦のたたかい真っ只中です。賃上げ、労働条件改善、非正規労働者の待遇改善、人員確保など、切実な要求の実現めざし、一歩でも二歩で前進を勝ち取るために、多くの組合員行動参加で繰り広げてきたこの間の取り組みを力に、いっそう団結を固め、ねばり強いたたかいをすすめていきます。

3月9日、JMIETU カシフジ支部のスト ライキ行動



3月16日、NTT三条ビル前でJMIETU通信本部（通信労組）京都支部ストライキ行動



3月16日、京都生協 全国生協パート 都生協パート 生協ストライ キ集会



3月23日、京都西 便局前の郵政ユニ オン京都西支部の ストライキ支援集 会



3月9日、カシフジで行われたJMIETU京滋地本17春闘勝利決起集会は190人が参加、多くの支援の労組もかけつけた



3月16日、京都市役所前で行われた福祉保育労京都地本のアピール行動。福祉労働者の待遇改善を」とアピール



▲3月16日、京都医労連府庁包囲行動。要求をかけたデモでアピール

再稼働許すな！の決意固め合う

さよなら原発京都北部集会

3月18日、京都北部地域で、原発再稼働反対の運動を大きく広めようとして「さよなら原発京都北部集会」（同実行委員会主催）が開催され、550人が参加しました。

集会では、「生業を返せ、地域を返せ！」と福島原発訴訟団の服部浩幸氏が参加しました。

務局長が、写真も使って福島の実状とたたかいを報告。前日の前橋地裁の判決について、「賠償の範囲や金額は残念だが、国の責任を認めた画期的な内容」「これからは法廷の外での運動が力ギ」と訴えると、会場から大きな拍手が起こりました。

北部地域で原発反対運動に取り組み市民らがりレトリックを行い、原発と隣接する不安や、避難計画の問題点、各地の運動と取り組みについて報告し、再稼働を許さない決意を固めました。集会後、参加者は舞鶴市内をパレードして、原発廃止を訴えました。



6年 「原発なくせ」の 声さらに大きく

東日本大震災・東京電力福島第一原発から6年となる3月11日を中心に、「バイバイ原発3・11きょう」（京都市内）、「3・18さよなら原発京都北部集会」（舞鶴市）など、府内各地で原発ゼロを求める様々な取り組みが行われました。



3月11日に円山音楽堂で開催された「バイバイ原発きょうと集会」（同実行委員会主催）には、会場いっぱい2500人を超える市民が参加。集会後、京都市役所まで繁華街をパレードして、「原発再稼働反対」「命が大事」の声を響かせました。

「原発なくせ」「命が大事」とアピール

バイバイ原発きょうと集会

集会では、全国の原発裁判で活躍している鹿島恵一弁護士が「裁判で、原発を止めたい。ぜひ声を上げよう」と呼びかけました。

原発賠償京都訴訟原告団共同代表で、福島県相馬市から京都に避難している福島厚子さんは、娘さんとともに避難者の現状や思いを述べ、「原発裁判勝利を」と訴えました。また、福島県飯館村で酪農を営んでいた長谷川健一さんも、避難生活を余儀なくされている現状に触れ、「政府のウソにだまされてはいけません」と訴えました。

共謀罪の制定を 阻止する 市民集会 in京都

と き
4月16日（日）
13時30分～15時
（開場：12時30分）

と ころ
円山公園音楽堂（円山公園内）

共謀罪はいらない！～自由に考え、集まり、話したい～



〈主催〉京都弁護士会
〈共催〉日本弁護士連合会